SEA&SEA

1037-Z-01A

# 交換式ストロボコネクターN

**50119**

## 取扱説明書

この度は、シーアンドシー製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## お知らせ

本製品の外観に若干の色味の差、または筋状のもの（ウエルドライン）が見える場合がありますが、製品の品質・性能上問題はありませんので安心してご使用ください。

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、人や製品への危害や損害を未然に防止するための重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。

⚠ 注意　取り扱いを誤った場合、ケガを負う可能性および物的損害の発生が想定されます。また、製品の品質・信頼性が損なわれる可能性が想定されます。

### ⚠ 注意

- 本製品を絶対に分解・加工・改造しないでください。浸水や故障の原因になります。分解・加工・改造品の浸水・破損等の保証はいたしかねます。修理や内部の点検は、ご購入先の販売店にご相談ください。
- 水しぶきのかかるところ、湿気の多いところ、海岸などの砂のつきやすいところでは、本製品の着脱をおこなわないでください。水滴落下・浸水などにより故障の原因になります。
- 本製品を落としたり、振り回したり、撮影機材を持ったままボートから海に飛び込んだり、機材を海に投げ込むなど、強い衝撃を与えないでください。思わぬケガや破損・故障の原因となります。
- 本製品および取り付けたアクセサリーなどを持ってハウジングを持ち上げたり、運ばないでください。持ち運ぶ際はハウジング本体やグリップなどをお持ちください。落下・破損など、思わぬケガや故障の原因になります。
- 高温になるところに放置しないでください。特に炎天下や真夏の車内、車のトランクの中は異常に高温になりますので絶対に放置しないでください。
- 水に濡れたところや湿気の多い場所で本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- 本製品を濡れたまま放置しないでください。水滴がついたまま放置しますと、シミ・ムラとなって残ってしまうおそれがありますので、キズがつかない柔らかい布などで水滴をよく拭き取ってください。
- 万一、本製品の不具合により撮影できなかった場合、撮影内容・撮影のための諸費用などの補償についてはご容赦ください。
- 本製品のご使用上において、万一、お客様の取り扱い上の不注意による破損・損傷などが生じた際のカメラ・レンズ、その他のアクセサリー等の交換・補償はいたしかねます。
- 本書の記載内容の誤りなどについての補償はご容赦ください。

## お手入れと保管上のご注意

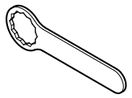
- 薬品・化粧品、シンナーなどの石油系溶剤、台所用中性洗剤などは変形や損傷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- 熱を発生する器具で強制的に乾燥させることは、変形や破損の原因となることがありますのでおやめください。
- 長期間ご使用にならないときは、高温・高湿、直射日光の当たる場所や、極寒になる場所を避けて保管してください。
- ナフタリンや樟脳の入った場所や、実験室のような薬品を扱う場所では本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- ご使用になった後は、Oリングのメンテナンスをしてから保管してください。ご使用の前後に必ずOリングの点検をし、早めの交換をおすすめします。
- ご使用の頻度や保管状態によっても異なりますが、製品の性能を維持するために、1年毎に1回を目安にOリングを交換してください。

## 同梱品を確認しましょう

交換式ストロボコネクターN（本体）

シンクロコネクター

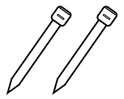
メガネレンチ（19mm）



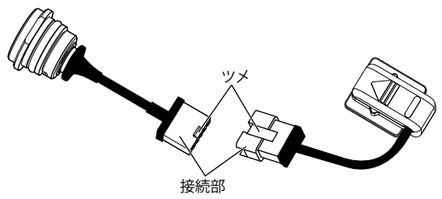
- 交換式ストロボコネクターN
- 取扱説明書（本書）

取り付け用ナット

タイラップ（×2）



## 各部の名称




## 取り付けの準備

### ⚠ 注意

メガネレンチをご使用の際は、ハウジング内側の部品に触れないように十分にご注意ください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。

### ハウジングの準備

**1 ハウジング（フロントケース）内側でコネクター取付部を固定しているナットを付属のメガネレンチで反時計方向にまわして取りはずす（図1）**

- ナットを取りはずす際は、フロントケース内部の部品を破損しないようご注意ください。

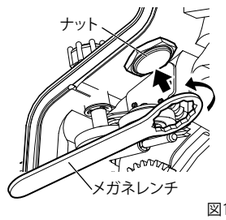



図1

**2 ハウジング内側からコネクター取付部を押し上げて取りはずす（図2）**

- コネクター取付穴（Oリング接触面）にキズを付けないよう、ご注意ください。
- コネクター取付部を取りはずした後の取付穴（Oリング接触面）に、キズや汚れ、ホコリ・異物等の付着がないことを確認してください。

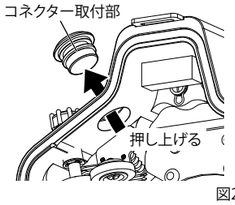
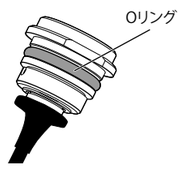



図2

### Oリングのメンテナンス

本製品はOリングで防水性能を保っています。Oリングの機能を十分に生かすため、必ず取り付けの前にOリングをメンテナンスしてください。

- Oリングは必ずはずしてメンテナンスしてください。
- Oリングの詳しいメンテナンス方法につきましては、カメラハウジングに付属のOリングメンテナンスマニュアルをご覧ください。
- 基本的にOリングの耐久年数は1年です。オプションの交換式ストロボコネクター用Oリングセット（62153）をお買い求めになり、早めの交換をおすすめします。




## 取り付け方法

**1 ハウジングの外側から、交換式ストロボコネクターN（本体）のDカットとハウジングのコネクター取付穴のDカットの向きを合わせて（図1）、コネクター取付穴に本体の接続部を通し、本体を取付穴にしっかりと押し込む（図2）**

**D カットの向きを合わせること**

図1

図2

**2 ハウジング内側で本体の接続部に取り付け用ナットを通し、付属のメガネレンチでナットを時計方向にまわしてしっかりと取り付ける（図3）**

- ナットをしっかり取り付ける前に、Dカットの位置が合っていることを確認してください。
- 必要以上に取り付け用ナットを締め付けないでください。
- ガタやゆるみがないことを確認してください。

図3

**3 交換式ストロボコネクターNのコードを、ハウジングのポート側に折り曲げ①、付属のタイラップで止める②（図4）**

- コードを止めた後は、不要なタイラップ部分は切ってください。

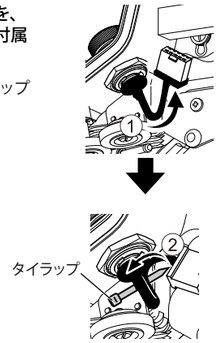
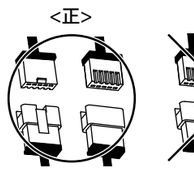



図4

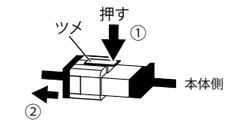
**4 本体の接続部にシンクロコネクターの接続部をカチッと音がするまで差し込む（図5）**

### ⚠ 注意

- 接続部の向きを間違えないように注意してください。




- 接続部を取りはずす際は、シンクロコネクター側のツメを押しながら引き抜いて取りはずしてください。無理に取りはずすと、接続部が破損します。



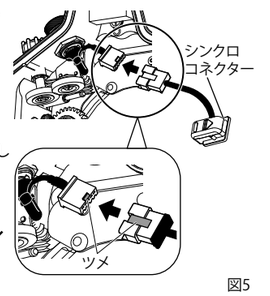
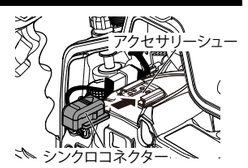




図5

## 使用方法

**本製品には、オプションのストロボシンクロコード（シンクロコード/N：17100）もしくはYSコンバーター/N（50117）を接続することができます。ストロボシンクロコードまたはYSコンバーター/Nを使用して外部ストロボを接続する際は、交換式ストロボコネクターNに取り付けたシンクロコネクターをカメラのアクセサリーシューに差し込んでください。**




### ⚠ 注意

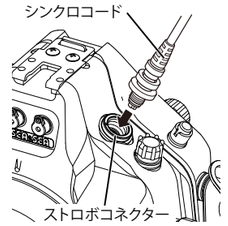
- シンクロコネクターの取り付け、取りはずしの際は、必ずコネクター部分を持ってくださいコードを押し引きすると、コネクターの破損や接触不良の原因となります。
- シンクロコネクターのコードがカメラのボタンにかからないようにセットしてください。
- YSコンバーター/Nの接続方法につきましては、YSコンバーター/Nの取扱説明書をご覧ください。

### ストロボシンクロコードを接続する

**1 ストロボコネクターのコネクターキャップをはずす**

**2 接続するシンクロコードのOリングにキズ、ゴミ等がないことを確認する**

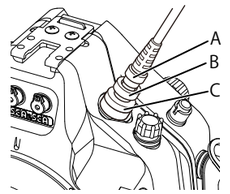
**3 シンクロコードの○マーク（または先端の凹部）と、ストロボコネクターの○マーク（または内側の凸部）を合わせてまっすぐ差し込む**




**4 シンクロコードのBを、ストロボコネクターのネジに合わせ、時計方向に止まるまでまわす**

**5 シンクロコードのCを時計方向に止まるまでまわす**

- 確実に締めてください。
- シンクロコードをはずすときは、C、Bの順でゆるめてAを持ちまっすぐに引き抜きます。コード部分を引っ張らないでください。




### ⚠ 注意

- ストロボシンクロコードを接続していないときは、必ずストロボコネクターにコネクターキャップを取り付けてください。コネクターキャップがゆるんでいると、浸水の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ストロボをハウジングに接続した際は、水中でご使用になる前に、必ずストロボが確実に動作（発光）することを確認してください。
- 水中でご使用後は水滴落下を防ぐために、必ずコネクター部の水気をよく拭き取った後で、カメラハウジングを逆さの状態にしてストロボシンクロコードを引き抜いてください。万一、水滴落下した場合は、速やかに水気を拭き取ってください。
- シンクロコード着脱の際、シンクロコードのAをまわさないでください。コード内部の配線が断線し、通信不良の原因となります。

### ご使用になる際のご注意

**重要：本製品を取り付けたハウジングをご使用になる際は、ご使用の都度、水中でご使用になる前に、必ず下記の確認作業をおこなってください。**

- 取付部分の防水機能をチェックするため、カメラをセッティングする前にハウジングを密閉した状態で真水に沈め、浸水が無いことを確認してください。
- ナットがゆるんでいないことを確認してください。ナットがゆるんだままの状態でご使用になると、取付部分から浸水する恐れがあります。

## 仕様

| | |
|---|---|
| 材質 | 耐腐蝕アルミ合金(アルマイト処理) |
| 耐圧深度 | 100m |
| 質量 | 約48ｇ |
| 寸法 | 約φ22（最大径）×165（全長）mm |
| 付属品 | コネクターキャップ（本体に装着済み）、メガネレンチ（19mm）、取り付け用ナット、タイラップ（×2）、取扱説明書（本書） |

※仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。


SEA&SEA
シーアンドシー・サンパック株式会社
〒145-0062 東京都大田区北千束1-4-6
TEL.03-5701-5533
カスタマーサービスセンター
TEL.048-255-8512
http://www.seaandsea.co.jp



1037-Z-01A
（2011年5月現在）